

令和7年1月23日

府中市長 高野 律雄 様

府中市環境審議会
会 長 澤 佳成

第3次府中市環境基本計画の進捗管理について（答申）案

令和6年10月10日付、6府生環第204号で諮問のあったことについて、当審議会の意見は別紙のとおりです。

1 諮問事項

第3次府中市環境基本計画の環境像「地域から地球へ みんなで創る持続可能なまち 府中」を実現するため、目標として掲げている次の基本方針を総合的かつ計画的に推進していくための進捗管理について

- 基本方針1 脱炭素型のまちを目指します
- 基本方針2 人と自然が調和して豊かな恵みが得られるまちを目指します
- 基本方針3 循環型のまちを目指します
- 基本方針4 安全・安心・快適に暮らせる文化的なまちを目指します
- 基本方針5 協働・連携のための環境が整ったまちを目指します

2023年度から2030年度を計画期間とする第3次府中市環境基本計画について、計画の初年度である2023年度の各方針の進捗状況について確認いたしました。基本方針ごとに定めている成果指標の評価結果及び外部要因をもとに、各方針の総合評価を行いました。結果につきましては、次のとおりです。

- 基本方針1 「やや遅れが生じているが概ね順調に進捗している」
- 基本方針2 「目標どおりに順調に進捗している」
- 基本方針3 「目標どおりに順調に進捗している」
- 基本方針4 「目標どおりに順調に進捗している」

基本方針1は、最新の数値である2021年度までの削減実績を元に評価しています。

基本方針5は分野横断的な取組であり、基本方針1～4を推進するもののため、総合評価の対象に含めておりません。→

上記の結果から、本審議会では、概ね順調に進捗していると判断いたしました。生物多様性の価値や現状を理解している市民の割合や、まちなみや景観がよく保全されていると感じている市民の割合は、目標以上の結果となっております。また、温室効果ガスの排出量につきましては、目標には届いておりませんが、2013年度と比較すると減少傾向にあります。

一方で、水質、大気、騒音・振動の環境基準適合率や市内のエネルギー消費量など、目標値に達していない指標も見受けられます。市内の環境測定やエコハウス助成金等の継続実施、域内の再エネ導入・省エネの推進等、今後改善されるよう取り組んでいくことを求めます。

今後も、施策の進捗状況や社会情勢の大きな変化等を踏まえながら、適宜、目標及び施策の強化などの見直しを行い、継続的なPDCAサイクルを実施していくことで、本計画を実行性のあるものとしていくことを要望します。そして、第3次府中市環境基本計画の環境像「地域から地球へ みんなで創る 持続可能なまち 府中」を実現するため、この答申が、府中市の環境施策のさらなる推進に資することを期待します。